

2023年新年会・第5回未来検討会



1月18日、昨年に引き続きzoomにて新年会が行われました。前半は「コンビニスイーツ私の推し」をテーマに新年会らしく、和やかに各人お気に入りの商品を紹介しました。同じバウムクーヘンでもセブンよりも味、食感の違いから、ローソン推しの方、豆大福をトーストに乗せて名古屋風『餡トースト』にして食べている方、シンプルなプリンや昔ながらのビタミンカステラが推しという方、有名メーカーのクッキーをコンビニ限定の小さなパッケージにした物を推す方などなど。なかにはパワーポイントで推しの比較を紹介してくださる方も。笑顔あり、驚きありの時間を過ごしました。野崎さんがご紹介された小豆麴は特に注目を集めました。小豆と米麴を同量で、炊飯器を利用して作る「あんこ」は砂糖不使用、天然の甘さが推しだそうです。

後半は雰囲気を変え、第5回未来検討会が行われました。事前にメール配信されていた第4回未来検討会で集約された課題を基に進められ、出席者の概ね一致した意見として、支部奨学金制度は継続するという前提のもと、「経費の節約とその方策」「節約が見込まれる具体的な数字について」などについて意見が交換されました。

奨学金の意義についても、奨学金によって私たちは貴方を応援していますということだけではなく、支部の会報や例会等に研究発表の場を提供することで奨学生の研究者としての実績を積むことに貢献できる。そういう点でも金額の些少を問わず有意義であるという意見もありました。

経費削減の具体的な方策案としては

- ・ミニニュースをはじめ、これまで郵送していた資料等の配信方法の変更とそのあり方。
- ・各委員会・例会の経費削減。
- ・奨学生の研究内容を聞く会に渡していた謝金の削減。

などが挙がりました。これら経費削減案が具体的にどのくらいの数字になるか、2月の本部への事業計画と予算案提出、さらには支部総会へ向けて関係委員により試算に着手することになりました。（押谷 君予）

